

1 年次		教養科目と同時に 専門の基礎も学び始める	2 年次	看護師になるための 専門分野の講義・演習が本格化	3 年次	看護師に必要な理論と実践を 臨地実習中心に学ぶ	4 年次	卒業研究と統合・発展科目で より深く学び、4年間の総仕上げ
教養科目	人間と社会	●心理学概論 ○法学概論 ○経済学概論 ○人権教育	●人間関係論 ○西洋哲学 ○東洋思想 ○日本国憲法 ○国際社会論	 老年看護学援助論Ⅰ 加齢に伴う疾病・障がいのある高齢期の人々について理解し、解決もしくは影響を最小限にするためのQOL (Quality Of Life=暮らしの質)を高める看護の方法について学びます。	 急性期看護学援助論Ⅱ 心肺蘇生や骨折の応急処置、手術前後の看護など、急性期の患者さんの身体的・心理的变化を観察し、援助する方法を実技形式で学習します。		 国際看護論 JICA関西センターとWHO神戸センターに訪問して、日本の国際協力事業の方針や国際レベルの健康への取り組みについて、最前線で活躍されている専門家からお話を伺います。	○学校インターンシップ
	歴史と文化	○文化芸術論 ○日本文芸の世界	○歴史学入門 ○科学史					
	自然・科学と人間	○生命科学入門 ○数理科学入門	●生命倫理 ○地球環境論					
	言語と情報	●英語コミュニケーションⅠ ●情報処理演習Ⅰ ○短期語学留学 ●英語コミュニケーションⅡ ●情報処理演習Ⅱ	○オーラルコミュニケーションⅠ ○オーラルコミュニケーションⅡ					
	健康とスポーツ	●運動の科学 ●スポーツ実習Ⅰ ○スポーツ実習Ⅱ						
専門基礎科目	教養実践プログラム	●ベーシックセミナー ●チーム医療発展セミナー ●キャリア入門セミナー ○日本語と表現	○病院・施設ボランティア活動 ○海外インターンシップ					
	共通科目	●自立生活支援論 ○健康管理論 ○児童心理学 ●社会福祉論 ○精神保健学 ○高齢者心理学	○障害者心理学					
	人体の構造と機能	●人体構造・機能学Ⅰ ●生命活動と代謝 ○人間工学入門 ●人体構造・機能学Ⅱ ○脳科学入門	●病理学					
	疾病の成り立ちと回復の促進	●感染・免疫学 ○食と栄養	●薬と健康 ●病態医学Ⅱ ○ヒトの遺伝学 ●病態医学Ⅰ ○生活とリハビリテーション					
	社会のしくみと健康	●チーム医療論 ●公衆衛生学 ○生活科学論 ○人間発達学						
専門科目	分野Ⅰ	基礎看護学 ●看護学原論 ●フィジカルアセスメント ●看護技術基礎論 ●基礎看護学実習 ●療養生活援助技術 ●チーム医療ふれあい実習	●看護過程基礎論 ●診療過程援助技術	●看護倫理		卒業研究で 専門性をみがぐ！		
	成人看護学		●成人看護学対象論 ●急性期看護学援助論Ⅰ ●慢性期看護学援助論Ⅰ	●急性期看護学援助論Ⅱ ●慢性期看護学援助論Ⅱ ●急性期看護学実習 ●慢性期看護学実習				
	母子看護学		●小児看護学対象論 ●小児看護学援助論Ⅰ ●母性看護学対象論 ●母性看護学援助論Ⅰ	●小児看護学援助論Ⅱ ●母性看護学援助論Ⅱ ●母子看護学実習				
	老年・精神看護学		●老年看護学対象論 ●精神看護学対象論 ●老年看護学援助論Ⅰ ●精神看護学援助論Ⅰ	●老年看護学援助論Ⅱ ●老年看護学実習 ●精神看護学援助論Ⅱ ●精神看護学実習				
	地域看護学		●地域看護学概論 ○疫学 ○健康学特論 ○公衆衛生看護学概論 ○保健統計	○公衆衛生看護学方法論Ⅰ ○公衆衛生看護学活動論Ⅰ				
統合分野	統合・発展科目	フィジカルアセスメント 問診や触診などの実践を通して基本的なフィジカルアセスメントについて理解を深めます。また、アセスメント情報を看護計画に活かす方法も学びます。	●在宅看護学概論 ○学校保健 ○養護概説	○終末期ケア論 ●医療安全論 ●ケアマネジメント論 ●在宅看護学実習 ●医療コミュニケーション演習 ●基礎医学総合演習 ●看護研究基礎論 ○外書講読	●国際看護論 ●看護管理論 ●事例カンファレンス ●卒業研究 ●離島・へき地医療体験実習 ○在宅リハビリテーション ○病院インターンシップ ○健康相談 ○災害看護論			

私の時間割

ロールプレイなど
実践的な看護の演習が充実

1回生 奈良県立畹傍高校出身
泉岡 茉夏さん

●1回生後期の時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1		食と栄養		スポーツ実習Ⅰ	フィジカルアセスメント	
2	人体構造・機能学Ⅱ	文化芸術論	英語コミュニケーションⅡ			
3	生命活動と代謝	公衆衛生学	療養生活援助技術	精神保健学	情報処理演習Ⅱ	
4	運動の科学	人体構造・機能学Ⅱ				
5	チーム医療発展セミナー			感染・免疫学		

グループワークで視野を広げ、
将来の専門分野を絞りたい

2回生 私立上宮太子高校(大阪府)出身
田中 千尋さん

●2回生後期の時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1				病態医学Ⅱ / 母性看護学援助論Ⅰ		
2			小児看護学援助論Ⅰ			
3		慢性期看護学援助論Ⅰ		老年看護学援助論Ⅰ 在宅看護学概論		
4	急性期看護学援助論Ⅰ					
5			病態医学Ⅱ			

※「/」は隔週交代の授業です

学んだ知識と技術を
病院実習で実践中！

3回生 私立箕面自由学園高校(大阪府)出身
石塚 大樹さん

●3回生前期の時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	公衆衛生看護学方法論Ⅰ	慢性期看護学援助論Ⅱ		老年看護学援助論Ⅱ		
2	公衆衛生看護学活動論Ⅰ	小児看護学援助論Ⅱ	医療安全論		基礎医学総合演習	
3	急性期看護学援助論Ⅱ / 慢性期看護学援助論Ⅱ		看護研究基礎論	母性看護学援助論Ⅱ	基礎医学総合演習 ケアマネジメント論	
4		看護倫理	精神看護学援助論Ⅱ			
5	急性期看護学援助論Ⅱ	精神看護学援助論Ⅱ				

※「/」は隔週交代の授業です

国家試験対策に集中しながら
災害看護のスキルも習得

4回生 大阪府立泉陽高校出身
石井 優子さん

●4回生後期の時間割

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1						災害看護論
2						
3				事例カンファレンス		
4						
5						

Teacher's Voice

クラス
担任

自身の経験に基づいて助言し、学生の可能性を引き出したい
現在のクラスは、入学時から担当して3年目となり、これまで何でも自由に話せる環境づくりに努めてきました。3回生の後期ともなると病院での看護実習が中心となり、実習先に関する相談が多くなります。私がかつて看護師の実習を受けたときに、人を頼る勇気を持つことも

必要だと肌で感じたので、自分の経験に基づいてアドバイスしています。学生それぞれが自分の頑張りを認め、自信を持てるようになってほしい。そうしてこそ本来持つ可能性が発揮できるものです。そのためのサポートをクラス担任として積極的に行っています。



看護職をめざしながら
大学生としての
時間も楽しんで！

小林 智子 講師

ゼミ
担任

研究を深めていく面白さを味わえるようサポート

ゼミでは、文献を調べ、ディスカッションを通じて自分の考えを掘り下げ、論理的にまとめ上げるというプロセスをととても大切にしています。「なぜ？」という疑問から研究は深まるので、私からどんどん問いかけるようにしています。そうして学生が自分なりの発見を導き出せると、

その達成感から研究発表がより伝わりやすいものになります。研究にかけた情熱が伝わってきて、こちらもゼミ担任としてのやりがいを感じますね。こうした一連の経験を自信に変えて、看護の分野で可能性を切り拓いてもらいたいです。



自分を信じて
大きな一歩を
踏み出して！

祐實 泰子 講師